

「Morningstar Award “Fund of the Year 2017”」

最優秀ファンド賞 受賞のお知らせ

5年間で4回目の受賞
2013・2017年最優秀ファンド賞
2014・2015年優秀ファンド賞

優良日本株ファンド〈愛称:ちから株〉

追加型投信 / 国内 / 株式

おかげさまで、私たち三菱UFJ国際投信のファンドが、モーニングスター アワード「ファンドオブザイヤー 2017」の最優秀ファンド賞を受賞いたしました。

これからも、資産運用のプロフェッショナルとして培ってきた理論とノウハウを結集し、より一層、お客さまに喜ばれる商品を提供してまいります。



運用チームからのアピールポイント

- ① 優良で割安な銘柄への厳選投資により良好なパフォーマンスをめざす
- ② チーム運用の徹底、リスクコントロール強化等で効率の良いリターンの獲得に努める
- ③ 組入全銘柄の月報掲載など情報開示も充実
- ④ 三菱UFJ信託銀行のアナリストからの情報も活用
- ⑤ わかりやすい運用コンセプトと充実したリサーチ体制

※将来の市場環境等の変動等により、運用方針が変更される場合があります。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2017年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国内株式大型 部門は、2017年12月末において当該部門に属するファンド623本の中から選考されました。

・Morningstar Award “Fund of the Year 2017”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

※本資料は「優良日本株ファンド(愛称:ちから株)」が「Morningstar Award “Fund of the Year 2017”」において最優秀ファンド賞を受賞したことをご紹介するために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性・リスクなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。

優良日本株ファンド〈愛称:ちから株〉

ファンドの特色

【ファンドの目的】

わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、競争力のある優良企業の株式の中から、割安と判断される銘柄に投資することにより、値上がり益の獲得をめざします。

【ファンドの特色】

- わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長をめざします。
 - 株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
 - 競争力のある優良企業の株式の中から、割安と判断される銘柄(ちから株)を厳選して投資します。
 - 銘柄選定にあたっては、株価の割安度等に着目して30～50銘柄程度に投資を行います。
 - 実際の運用にあたっては、主に優良日本株マザーファンドを通じて投資を行います。
- 競争力のある優良企業とは**
業界内のシェアや株主還元、財務の健全性等の観点で、相対的に評価が高いと委託会社が判断する企業をいいます。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因:基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動等により上下します。また、組入有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみならず、に帰属します。したがって、投資者のみならずの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

本資料に関するご注意事項

■本資料は三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

ファンドの費用

◎お客さまが信託財産で直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入価額に対して、 上限3.24%(税抜 3%) 販売会社が定めます。くわしくは、販売会社にご確認ください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 年率1.08%(税抜 年率1%) をかけた額
	その他の費用・手数料	以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

<課税関係>課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

ご購入の際には、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください

●設定・運用は

※販売会社は下記照会先でご確認ください。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お客さま専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間/営業日の9:00～17:00)

●ホームページアドレス: <https://www.am.mufg.jp/>